

令和6年度 第3回 国分寺市史跡武蔵国分寺跡保存整備委員会

日 時 令和7年3月26日（水）午後1時30分～

場 所 国分寺市役所 502 会議室

会 議 次 第

1 教育長挨拶

2 開会

3 報告事項

(1) 令和6年度史跡保存整備工事の完了について

資料1

(2) 史跡地内トイレの改修及び事前遺構確認調査について

資料2

4 その他

5 現地視察

6 閉会

配布資料一覧

- ・ 令和 6 年度第 3 回国分寺市史跡武蔵国分寺跡保存整備委員会会議次第
- ・ 令和 6 年度第 2 回国分寺市史跡武蔵国分寺跡保存整備委員会議事録

資料 1	令和 6 年度史跡保存整備工事完了について
資料 2-1	史跡地内のトイレ改修について
資料 2-2	武蔵国分寺跡第 790 次調査 史跡地トイレ改修に伴う事前遺構確認調査
資料 2-3	武蔵国分寺跡第 790 次調査 (MK790) 写真図版

令和6年度史跡武蔵国分寺跡保存整備工事の完了について

- 1 件 名 史跡武蔵国分寺跡（僧寺地区）第一期整備工事（中枢部周辺地区〔南門地区〕）第二工区その3
- 2 契約日 令和6年9月6日
令和7年2月25日（3月14日までの工期延長に伴う契約変更）
*大型立体地形模型との同時期施工に伴う業者間の調整に時間を要したため。
令和7年3月10日（金額変更に伴う契約変更）
*工事内で生じた増減に伴う変更。
- 3 履行期間 令和6年9月9日～令和7年3月14日
- 4 施工業者 西武造園株式会社
- 5 作業時間 月曜日～金曜日（午前8時35分～午後5時30分）
令和7年1月25日より土曜・祝日も施工

6 工程

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測量・基盤整備工						
撤去工・排水工 園路整備工						
管理施設工						
遺構表示工						
植栽						
処分・撤収						



雨水浸透設備 施工風景（南から）



石張り 施工風景（東から）



参道部 施工風景（北東から）



名称標識 施工風景（南西から）



北東部 施工風景（南から）



南門・木橋 施工風景（南東から）



参道範囲全景（南西から）



大型立体地形模型（南から）

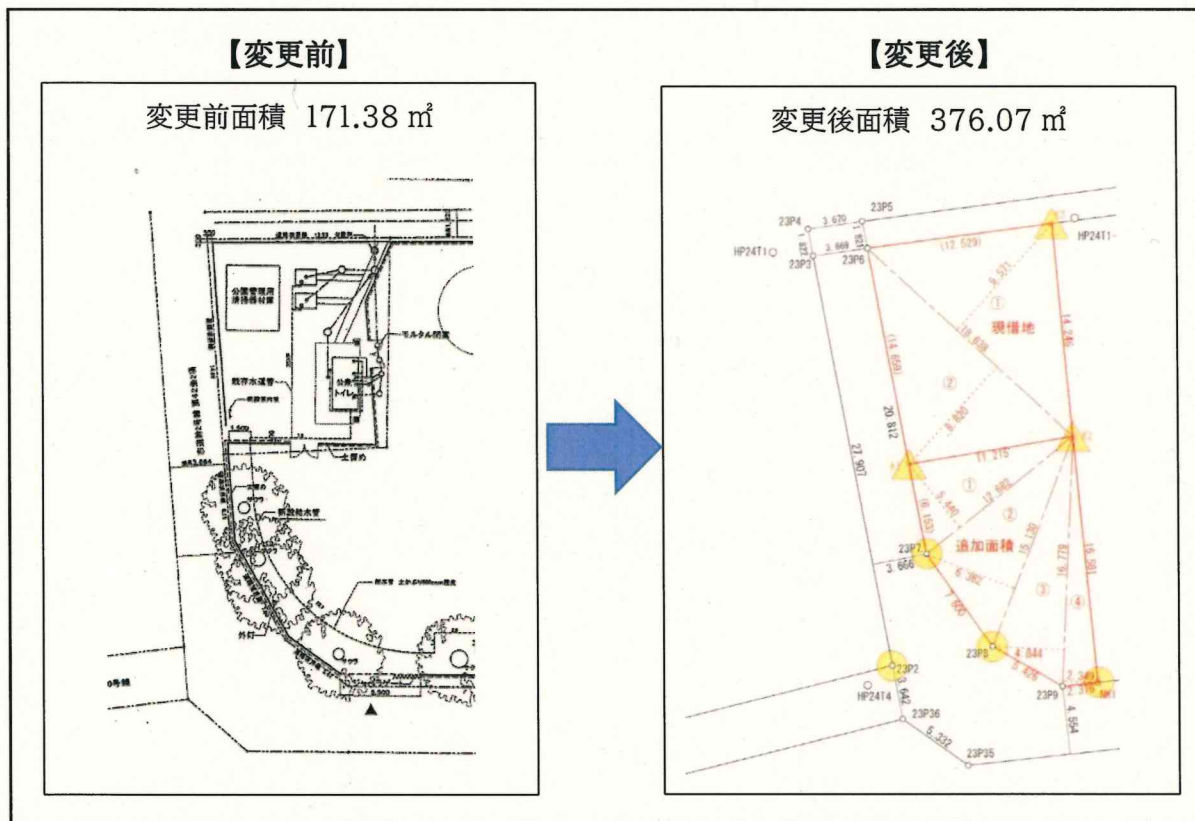


南門・木橋（南から）

史跡地内のトイレ改修について

1 土地使用貸借契約の変更

土地所有者と協議のうえ、使用貸借契約面積を 171.38 m²から 376.07 m² (204.69 m² 増) へ変更し使用貸借契約を締結しました。



2 トイレ便槽数等の変更

便槽数等の見直しにより、男子小便器、女子個室及び手洗いを増設いたします。

項目	変更前	変更後	備考
男子小便器	2	3	1 基増
男子個室	1	1	変更なし
女子個室	2	3	1 室増
バリアフリーストイレ	1	1	変更なし
手洗い (男女各)	1	2	各 1 基ずつ増

3 建築スケジュールの変更

事前遺構確認調査の実施及び契約行為の遅れによりスケジュールを見直しました。

	令和6年度							令和7年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
現状変更申請手続き	→													
事前遺構確認調査		→												
契約行為				<div>✕ 入札不調</div>	→									
設計・工事							→							
仮設トイレ設置							→							
トイレ供用開始													→	

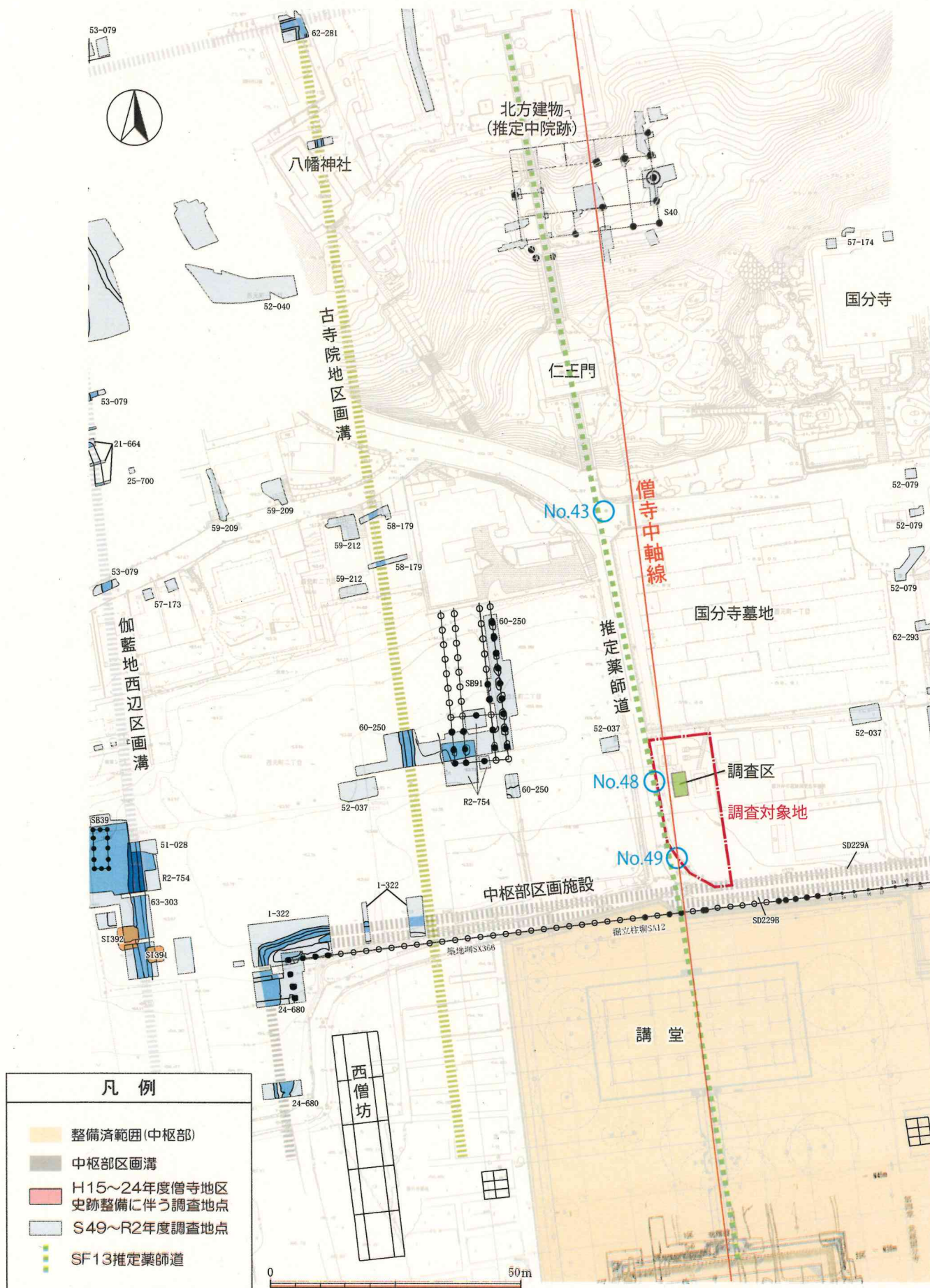
契約事業社 富士産業株式会社東京支店

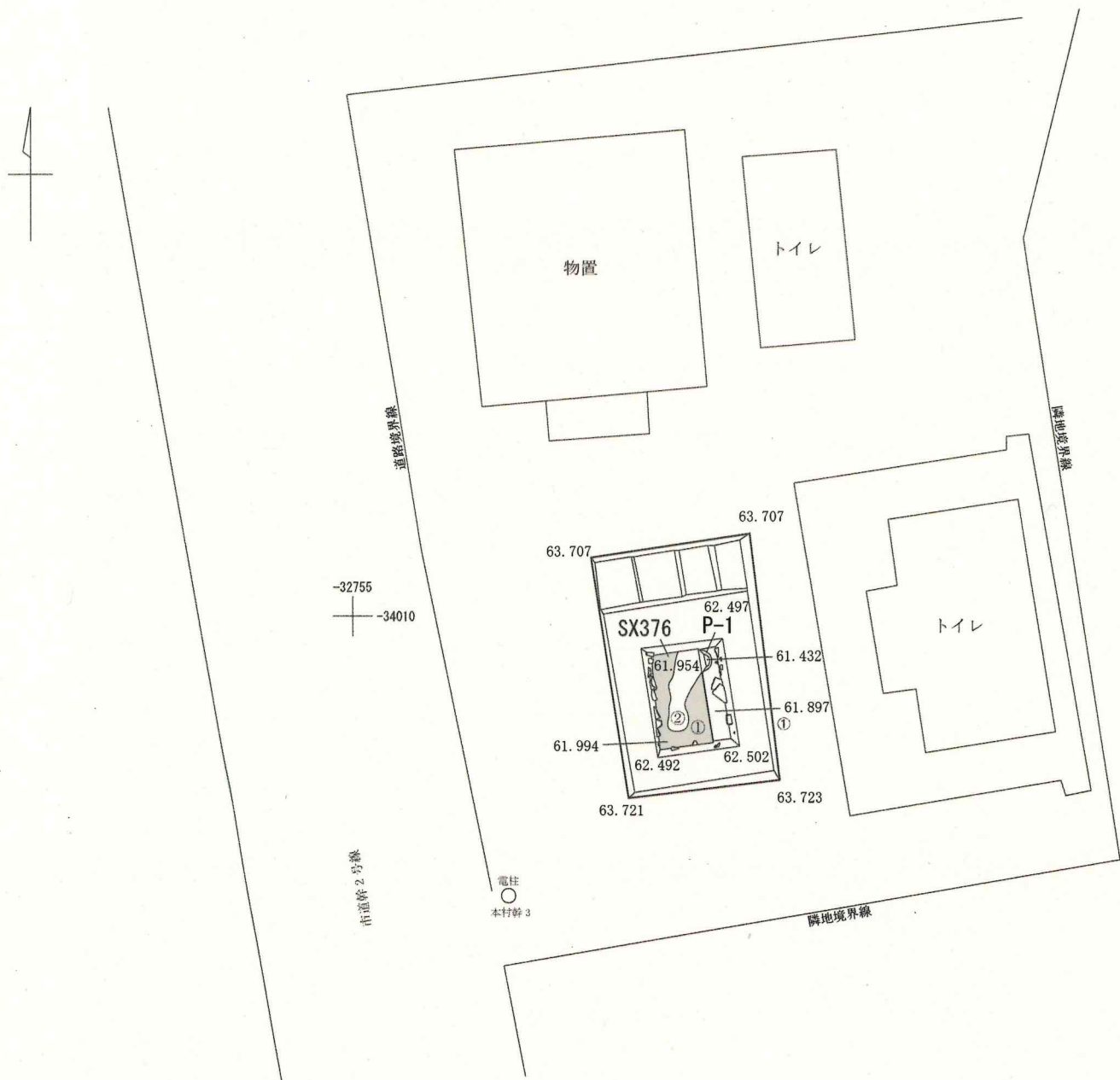
契約締結 令和7年2月28日

契約形式 リース契約

工事期間 令和7年3月1日から8月31日まで

供用開始 令和7年9月1日



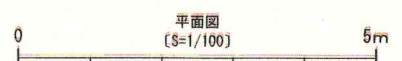
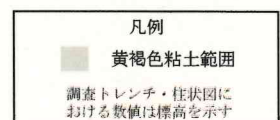
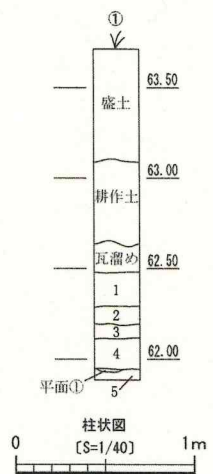


①土層説明

1. 10YR2/3 (黒褐色土) 極小赤色スコリア 7%、極小ローム粒子・
1～5mm大の炭化物粒子 5%、5～30mm大の礫 3%含む。
粘性やや弱く、非常に固くしまる。
2. 10YR2/2 (黒褐色土) 極小赤色スコリア・極小ローム粒子 10%、
極小炭化物粒子 5%、極小黄白色粘土粒子 2%、5～30mm大の礫 2%含む。
粘性やや弱く、非常に固くしまる。
3. 10YR3/2 (黒褐色土) 極小赤色スコリア 3%、極小ローム粒子 7%、
極小炭化物粒子 5%、極小黄白色粘土粒子 3%、5～30mm大の礫 2%含む。
粘性やや弱く、固くしまる。
4. 10YR2/2 (黒褐色土) 極小赤色スコリア 7%、極小ローム粒子 5%、
極小炭化物粒子 5%、極小黄白色粘土粒子 2%、5～30mm大の礫 2%含む。
粘性やや弱く、非常に固くしまる。
5. 10YR3/1 (黒褐色土) 極小赤色スコリア 5%、極小ローム粒子 3%、
極小黒色粒子 2%、部分的に平面注記②の砂を厚さ 2～3mmで層状に 3%含む。
粘性やや弱く、非常に固くしまる。

平面 (SX376)

- ①10YR4/4 (褐色土) 褐色粘土 (10YR4/6) 40%、黄白色粘土 (10YR6/4) 10%、壁層序 4 の
黒褐色土がマーブル状に混じる。粘性あり、しまりあり。
- ②10YR4/2 (灰黄褐色土) 金雲母 15%含む砂、壁層序 4 の黒褐色土が混じる。





調査区近景 (南から)



調査区設定状況 (南から)



硬質面 (推定薬師道) 検出状況 (南から)



遺物出土状況 (南から)



調査区全景 (北から)



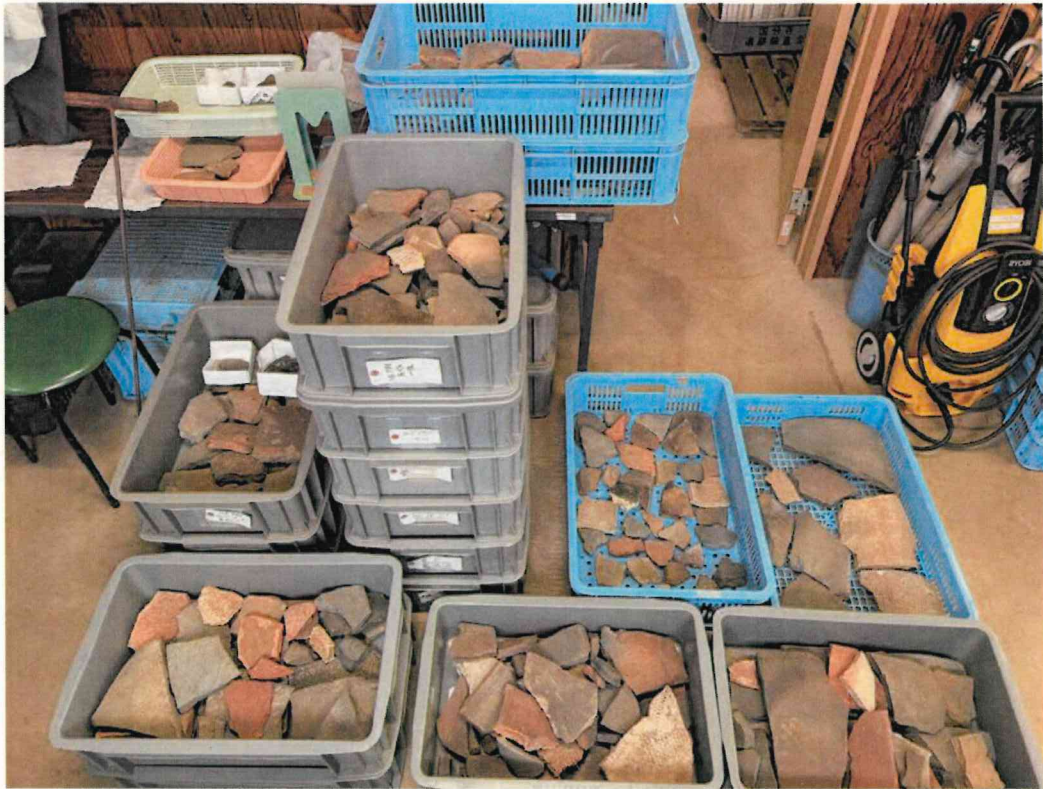
SX376 検出状況 (北から)



P-1 全景 (北東から)



P-1 土層堆積状況 (東から)



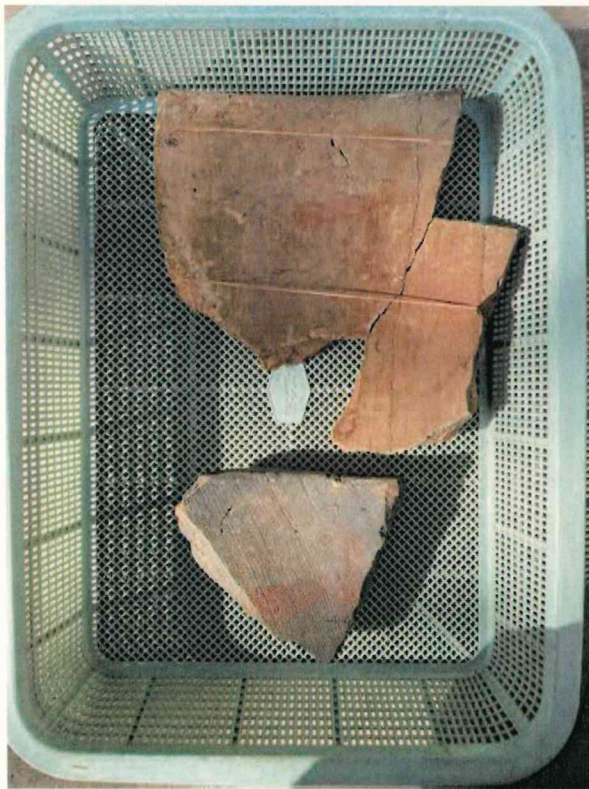
出土遺物



塑像の一部か？



郡名・郷名瓦（榛沢・足立・荇原郡、児玉郡「太井か？」）



朱墨書 平瓦「寺か？」



創建期 三重弧文軒平瓦



焼損軒丸瓦